

「第 3 次大阪府健康増進計画」に係る論点メモ

◎ 府民の健康をめぐる状況について

- 健康指標や生活習慣病の状況からみた現状と課題
 - ▶統計指標等により、府民の健康課題を的確に抽出できているか
 - ▶全国比較、年齢別等、わかりやすいデータ等になっているか

◎ 「3 次計画における具体的取組み」について

- 府民の健康課題への的確に対応しているか
- ライフステージ（児童期～青年期～高齢期等）に応じた取組みの必要性が反映できているか
- 行政のみではなく、医療保険者や民間企業など公民の多様な主体との連携・協働が施策の効果を高めているか
- 国の動向や社会情勢等の反映

◎ 「目標の設定」について

- 本計画の実効性を確保し、具体的な取組み推進を図るため、素案では4つの目標・指標（①「府民・行政等がみんなでめざす目標」、②「府民の行動目標」、③「行政等が取り組む数値目標」、④「府民の健康指標」を設定。
 - ▶府民にとってわかりやすい指標か
 - ▶府民をはじめ関係者が取り組みやすいものか
 - ▶計画期間（6年間）中、モニタリングが可能か
- 「2023年目標値」をどのように考えるのか。
 - ▶今後の社会構造の変化等（人口減少、高齢化の進展等）
 - ▶国の動向等（社会保障制度、国が定める設定方法・目標値等）
 - ▶行政をはじめ、多様な主体の取組みの方向性等